

コミュニティカフェとしてのスタート

龍遊館は様々な地域活動の拠点として地域の皆さんに活用していただけるようになりました。

4月よりハード・ソフト両面のバリアフリー化の促進の一つとして、障害者を持つ方々のコミュニティの場の提供をはじめました。障害を持たれる方とそれを支え、支援する人と人が交流する自由な空間です。

古い建物ですが、入り口に電動車椅子で昇降できる手作りのスロープも付けました。

障害者の方に優しい環境は幼児や高齢者の方々にも優しいものです。

今後の目標は多くの方の力を借りて障害をもたれている皆さんの希望を一つずつ実行していけるようにしたいと思います。

(遠い親戚より近くの他人)といいますが、無理のない方法で気楽に支えあえる地域社会の再構築のために龍遊館が果たす役割はたくさんあると思います



第1回目は3人の障害者の方を中心として点訳ボラ

ンテアの方が10人くらい集まってカフェは満席でした。自己紹介やメールアドレスの交換をして賑やかで和やかなひと時を過ごしました。これからは様々な人に声掛けをして誰でも参加できる広く緩やかなネットワークを作り、居心地の良い会合にしたいと思います。

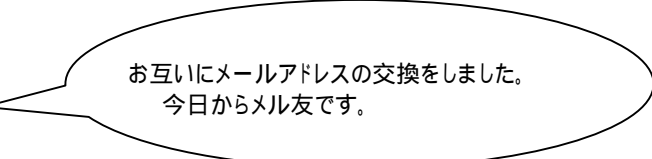
ご報告

昨年、12月よりスタートしました押入れを利用したフリーマーケットコーナーは沢山の皆さんに善意で商品のご提供をいただいています。

来館者の皆様のお買い上げへのご協力のお陰をもちまして、3月末現在の売上げの合計が、
¥11,020になりました。今後ともご協力のほどよろしくお願いたします。担当(たけだ)

お知らせ

当初は洋服のリフォーム教室としてスタートしたのですが初心者の方も多いのでまずは全員が同じものを縫うことになりました。とても好評で月1回でしたが参加者の方の希望により、今月より月2回に増えました。現在はリネンのロングベストを製作しています。津田先生が手取り足取り教えてくださるので本当に初心者の方でも手作りの洋服が作れます。いつからでも始められますよ。



お互いにメールアドレスの交換をしました。
今日からメル友です。

龍遊館ホームページ(龍遊館に集おう)

<http://sujet.co.jp/ryuyoucan>

「山陽小野田市の紙芝居ができたらしい」

そんなうわさが聞こえてきました。

その紙芝居は竜王山のオートキャンプ場にありました。

ボウボラじいさん

きつねのお産

亀の恩返し・・・などなど

11巻できあがっています。

読んでみると、オノダベンが生きています。

そこで、その紙芝居の、制作者の方に

「制作に関わるお話」をしていただくお願いをしました。

できれば、オノダベンがほんわかとなつかしく息づいた紙芝居を楽しませていただきたいというお願いもしました。

と き 4月24日(土曜日)2時より

場 所 龍遊館

おはなし 嶋田紀和さん

山陽小野田市の紙芝居を楽しみに来てください。
ぜひぜひ お集まりください



問い合わせ先

NPO 法人ふるさとの風 川上 090-5690-7562